



あたよい

はぴはぴ nursery school

2017年
9月号
NO.6

夏に元気に鳴いていたセミの音がピタッと止み、スズムシやコオロギが涼を運んでくれる9月になりました。でも、まだまだ残暑の厳しさも感じられます。

夏で存分に使った体力を回復させながら、秋の行事を楽しみたいと思います。

ススキの花言葉は活力。ススキの生命力の強さを子どもたちに伝えながら、生きる力、伸びようとする力、育とうとする力を大切に見守っていきたいと思います。

防災の日

9月1日は、関東大震災が起こった日にちなみ、「防災の日」となっています。

近年でも東日本大震災や熊本地震など、大きな被害をもたらす災害が起こっています。

火事・台風・地震・津波・高潮など、思いもよらない災害が起こることを予測し、災害についての知識や認識を深めることが大切です。



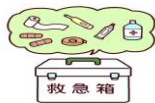
救急の日

9月9日は語呂合わせで「救急の日」です。この日を含む1週間は「救急医療週間」となっていて、各地で救急に関するいろいろなイベントが行われています。お家でもこれを機に、救急箱の中をチェックしましょう。

また、救急車の呼び方を確認しておくことも大切です。

AED（自動体外式除細動器）は命を救う機器です。駅や学校、公共施設などに設置されています。AEDがどこに置いてあるのか身近な場所を確認しておきましょう。

保育園でも使用方法など学べる機会を考えたいと思います。



敬老の日

毎年9月第3月曜日は、国民の祝日「敬老の日」。今年は9月18日です。

「多年にわたり、社会に尽くしてきたおじいちゃん・おばあちゃんを敬愛し長寿を祝う日」とされています。高齢者施設に併設されている保育園という利点を生かして、今年も子どもたちは、各施設を訪問して「いつまでもお元気でいてください」という気持ちを込めて手作りのプレゼントを渡したり、ふれ合いを楽しみたいと考えております。

訪問した日には、お子さんから様子を聞いてあげてください。



9月生まれのおともだち

しのはら	だいごくん (平成23年9月9日)
あそ	ななせちゃん (平成24年9月4日)
さわい	かすみちゃん (平成26年9月9日)

秋分の日

秋分の日は「祖先をうやまい、なくなった人への日」として1948年に制定されました。この日の3日前を「彼岸の入り」3日後を「彼岸の明け」秋分の日を「彼岸の中日」と呼びます。祖先を供養するためのお墓参りに行きましょう。



おはぎ

秋の花「萩」にちなみ、秋の彼岸には（おはぎ）をお供えしたり食べたりします。

春の彼岸には牡丹の花からとって（ぼたもち）と呼ばれます。アズキの赤い色は昔から邪気を払う効果があるとされていて、先祖を供養する食べ物として広まったようです。

秋の七草・・・
萩・桔梗・葛・藤袴・女郎花・尾花（ススキ）・撫子
貴重な秋の七草を知っておくのもいいですね。

運動会に向けて

はぴはぴまつりで楽しんだ後は、いよいよ運動会（10月7日（土））に向けての練習が始まります。

この時期は、運動量が増え、体力を消耗します。体調管理をよろしくお願いします。また、くつのチェックもお願いします。サイズの合わないくつをはくと、足を痛め、ケガにもつながります。足に合ったくつをはきましょう。又、汚れもひどくなりますのでこまめに洗うようお願いいたします。

（サンダルで登園する場合は、必ずくつを持参してください。）



手足口病やRSウイルスが全国的に流行しています。今のところナーサリーの子どもたちはみんな元気ですが、年齢が低いほど重症化しやすいため注意が必要です。いつもと違う様子が見られたらすぐに医療機関を受診してください。

10月16日（月）～18日（水）は新居浜太鼓祭りです。それに伴い、18日（水）は休園です。つきましては、16日・17日の出欠の確認をさせていただきます。ご協力よろしく申し上げます。